



平成29年10月27日

担当課	こども科学館
担当者	土井・小池
電話	073-432-0002
内線	

第32回和歌山市民発明くふうコンクールの受賞者について

和歌山市民発明くふうコンクールは、発明やくふうに関心と興味を持ち、日常生活の改善と豊かな暮らしを目指すことを目的として、市民の方からアイデアを生かした「くふう作品」を募集し展示します。

また、作品審査会を開き優秀な作品を選出して、和歌山市長賞、和歌山市教育委員会教育長賞、協賛していただいている市内の8企業から送られる企業家賞、また3団体から送られる協賛賞を含め、32人が受賞しました。

本年は、32回目をむかえ、297人から307点の作品の応募がありました。

応募者の年齢は、6才から88才と幅広い年代の方から作品が集まりました。

10月26日に審査した結果、全作品の中で最も優秀な作品に与えられる「和歌山市長賞」には、中村 正徳（なかむら まさのり）さんの「容器の空気抜き具および密封方法」が、次に高校生以下の中から選出される「和歌山市教育委員会教育長賞」には、直川小学校3年生 中山 琴望（なかやま ことみ）さんの「すいそうの中の写真をきれいにとれるボード」が選ばれました。

応募された307点の作品は、次の日程で「和歌山市民会館展示室」にて展示します。

- ・10月28日（土）午前9時～午後5時
- ・10月29日（日）午前9時～午後3時

表彰式は和歌山市民会館市民ホールにて、10月29日（日）午後3時から行います。

※表彰式開催の態度決定は、29日（日）午後1時30分に行います。

なお、延期日程等については、決まり次第、お知らせします。

○受賞者名簿については別添（1）、市長賞および教育長賞については別添（2）のとおりです。